平成28年5月2日

「大分の地域資源」小テスト

1. 竹工芸では初めての重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定されたのは，誰ですか？
2. 佐藤竹邑斎
3. 生野祥雲齋
4. 早川尚古齋
5. 田邊竹雲齋
6. 飯塚琅玕齋
7. 次のうち，正しいものすべてにチェックを付けてください（複数選択可）。
8. 別府市は，全国でもっとも竹林栽培面積が広い。
9. 別府市は，真竹の生産量が全国一位である。
10. 大分県は，真竹の栽培面積が全国一位である。
11. 大分県は，孟宗竹の栽培面積が全国一位である。
12. 大分県は，真竹の生産量が全国一位である。
13. 大分県は，孟宗竹の生産量が全国一位である。
14. 次のうち，孟宗竹に関する文章には（　）に「も」を，真竹に関する文章には（　）に「ま」を記入してください。
15. ２つで比較すると，節と節の間の長さが長い。
16. ２つで比較すると，弾力性があり，曲げに強い。
17. ２つで比較すると，太く育つ。
18. 食べたときにえぐみが少なく，柔らかい。
19. エジソンが電球のフィラメントに採用した。
20. 別府竹細工に主に用いられている。
21. 次の［　　　］に当てはまる文字を書き入れてください。

伝統的工芸品産業の振興に関する法律で指定されている大分県の伝統的工芸品は，唯一［　　　　　　　　　　　］のみであり，伝統的工芸品産業振興協会が行う認定試験で認定された者を伝統工芸士という。